



直江津港見学会

田 園 産業立地課 (☎025-520-5737、FAX025-520-5852、✉naoetsu-port@city.joetsu.lg.jp)

所 集合場所＝直江津港佐渡汽船ターミナル5階展望室（港町1） 対 小学4年生以上（小学生は保護者の同伴が必要） 費 100円（保険料相当） 申 希望する回・氏名（フリガナ）・年齢・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを明記の上、市ホームページの応募フォーム、メールまたはファクシミリで産業立地課へ

詳しくは



※天候などにより内容を変更または中止する場合があります。

※今後、さまざまなテーマで見学会を開催する予定です。詳細が決まり次第、市ホームページでお知らせします。

第3回 発電所を知ろう

施設見学を通じて、エネルギー供給拠点である直江津港の役割を学びます。

●(株)JERA上越火力発電所

時 10月17日(金) 午前9時～11時45分 定 15人（抽選） 申 9月26日(金)まで



●東北電力(株)上越火力発電所

時 10月17日(金) 午後1時15分～4時 定 20人（抽選） 申 9月26日(金)まで



お知らせ

もよおし・講座

募集

無料相談

小林古径記念美術館のもよおし 企画展「梶田半古から古径、土牛へ」

田 園 小林古径記念美術館 (☎025-523-8680、✉kokei-koza@city.joetsu.lg.jp)

日本画家・梶田半古の門下生には小林古径や前田青邨、奥村土牛などが名を連ねました。画塾での指導は多くの画家に影響を与え、後の近代日本画壇の代表格となる画家たちを輩出しました。本展で



梶田半古《婦子遊戯図》左隻（部分）

は当館のコレクションを中核として、梶田半古から小林古径、奥村土牛へとつながる系譜をたどります。

時 10月4日(土)～12月14日(土) 午前9時～午後5時、休館日は月曜日（祝日の場合はその翌日） 費 一般510円、小・中学生、高校生260円※未就学児および市内の小・中学生は入館無料 申 講演会、ワークショップいずれも9月9日(土)午前9時からメール・

電話で受け付け(申込順)。メール文面に①イベント名、②氏名、③電話番号、④高校生以下は学年を記載

●作品鑑賞会

学芸員と一緒に企画展の作品を鑑賞します。

時 10月11日(土)、11月15日(土) 午後2時～3時 費 入館料が必要

●講演会「梶田半古の芸術 画家として、師として」

時 10月25日(土) 午後2時～3時 講 富田章さん（東京ステーションギャラリー館長） 定 50人 費 入館料が必要

●ワークショップ「日本画に挑戦 絹に絵を描こう！」

日本画は古くから絹地に描かれてきました。梶田半古の作品にちなみ、絹地の日本画作品を描きます。

時 11月1日(土) 午前9時30分～午後4時30分 講 洞谷垂里佐さん（日本画家） 対 定 一般（中学生以上）10人 費 3千円

詳しくは

